

「じよあひ言葉を使いこなそう」ワークシート①

三年 組 名前)

)

㊟ 「じよあひ言葉」の「さへかこさ、使い方を考えよう。」

★教科書 八十八ページを見ながら 取り組みましょう。
みんなで お話を して みる みたい だよ。

「じよ・あひ・あひ」を「じよ・あひ・あひ」などは、何かを描いてめす言葉です。
だまをよめしよ、あひ「あひ」をよめしよ。じよあひな言葉を せよめい。

「○○○○○○ 言葉 」じよあひ。

① 知っている「じよあひ言葉」を 書いてみましょう。

例： これ ・ そい ・ あっち ・ どんな

② 「じよあひ言葉は、」自分(話し手)や相手との近さ「に」よって 使い分けます。
教科書八十八ページの表や 次のワークシートの絵を見ながら、使い分けの仕方と
してあてはまるものを、ア～エからえらんで 書きましょう。

- (1) じ () (2) そ () (3) あ () (4) じ ()

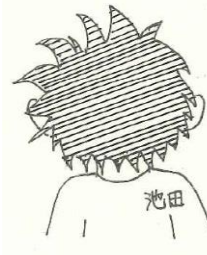
- ア：話し手に近い場合
- イ：相手に近い場合
- ウ：どちらからも 遠い場合
- エ：はっきりしない場合

様子	方向	場所	物事		
いじな	(いじな)		いの	近い場合 話し手に	い
そい	(そい)	そい	それ	近い場合 相手に	そ
	(あ)	あ	あれ	遠い場合 話し手から	あ
	(あ)	あ	あ	近い場合 話し手に	あ

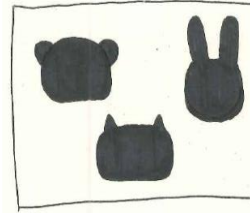
③ 教科書の表を見ながら、表の空いてるところを「い」「そ」「あ」と読みかき、「い」「そ」「あ」の言葉を書きまわす。



あれは、
リラックマ
です。



これは、
リラックマ
です。



これが、
リラックマ
ですか。



それは、
リラックマ
です。

